

# 国際政治経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
308	国際政治経済学演習 (鈴木興太郎)	通年	3年以上：4単位	鈴木 興太郎 政政・経演・国演

副題  
Subtitle

厚生経済学と社会的選択の理論

授業概要  
Course Description

この演習では、厚生経済学と社会的選択の理論の基礎を学び、この理論に立脚して経済政策の批判的検討と建設的な立案に関するグループ研究と全体討議を行う予定である。議論の素材となる経済政策の具体例としては、福祉政策と競争政策を念頭においている。

授業の到達目標  
Objectives

厚生経済学と社会的選択の理論の基礎を確実に体得すること。

授業計画  
Course Schedule

第1回 - 第15回：『社会的選択の理論・序説』を輪読する。  
第16回 - 第30回：学生の関心に応じて課題図書を指示して個別報告をさせ、全員で討議する。

教科書  
Textbook(s)

鈴木興太郎『社会的選択の理論・序説』（2012年に東洋経済新報社より出版の予定）必要に応じてコピーを配布する。

参考文献  
Reference Book(s)

鈴木興太郎（編）『世代間衡平性の論理と倫理』東洋経済新報社、2006年。  
鈴木興太郎・長岡貞男・花崎正晴（編）『経済制度の設計と生成』東京大学出版会、2006年。  
鈴木興太郎『厚生経済学の基礎 - 合理的選択と社会的評価 - 』岩波書店、2009年。

評価方法  
Evaluation

	割合(%) Percent(%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	%	
平常点評価 Class Participation	100 %	報告の準備と討議への貢献に応じて評価。
その他 Other	%	

備考  
Note

学生に対する要望：参加する学生には、じっくりと腰を据えた読書と推論の姿勢を求めたい。また、ミクロ経済学の基礎を堅実に身に付けていること、公共哲学の基礎をしっかりと学習していることを期待している。

関連URL  
URLs for References